

1. 橋本 直行  
~「足の裏を揉む」~

皆さん、こんにちは。橋本です。

去る9月21日(水)16:00頃、家内の実家のある岡山の病院で、次女が生まれました。とてもうれしく、家内には、感謝しています。誕生の報告は、台風15号関東直撃によって、JR大磯駅に停車中の車内(結局、7時間くらい中におりました)で聞きました。「勉強好き・すなお・プラス発想」な人間に育つように、一所懸命サポートしたいと思います。自主的・自律的で、心が自由な人間になり、愉しく生きて欲しいです。

ところで、お付き合い先のM社長から、半年ほど前、「子どもを確実に東大に行かせる方法」を教えていただきました。わが娘が実際に東大へ行けるかどうかは判りませんし、本人がそれを希望するかどうかも判りませんが、しかし、「能力アップのために、よい効果はあるだろう」と考え、長女(3歳3ヶ月)に対しては、それ以降続けております。

今回は、その方法のうちの一つを紹介したいと思います。それは、「暇さえあれば、足の裏を揉む」です。M社長曰く、「学力が落ちるきっかけは、病気で学校を休んで、授業の内容についていけなくなったときが多い。だから、できるだけ身体を強くて、休まないようにする必要がある。勉強というのは、本来おもしろいものなので、ちゃんと継続して授業に出ていけば、学力は自然に伸びる」、「病気になる身体をつくるには、自律神経を鍛えることが重要。そのためには、最も血流が悪くなりやすい足裏のマッサージを徹底的にやるとよい。

この理論には、メチャクチャ納得しました。

それから、娘が嫌がるときも、追い掛け回して、足裏を揉んでいます。次女も、もちろん揉みまわります。

2. 河内谷 庸高  
~「岸和田だんじり祭り!」~

みなさんこんにちは!今年も残暑が厳しかったですが、9月も下旬に入り、ようやく秋めいてきましたね。突然ですが、私、河内谷の出身は大阪の泉佐野市なのですが、高校は岸和田市にある岸和田高校に通っていました。そう!9月で岸和田といえば、我が地元が誇る「岸和田だんじり祭り」の季節です!300年以上の歴史を誇る岸和田だんじり祭りですが、市内の町ごとに青年団があり、35台ものだんじりが岸和田の城下町を駆け回ります。最大の見どころは、なんとといってもスピードを出したまま角を直角に曲がる「やりまわし」です。文章で書いてしまうと、簡単に聞こえるかもしれませんが、高さ約4メートル、重さ約4トンもある大きなだんじり(しかも一台一億円以上)が、勢いよく角を曲がる姿は迫力満点!

また、夜に入ると、だんじりに約200個の提灯を飾りつけ、提灯を揺らしながら夜の町を曳き回ります。昼の豪快な姿とは打って変わって、華麗で情緒があり、ゆっくりと祭りの風情を楽しめます。高校時代の友達が、盆や正月に地元に戻ってこなくても、祭りの時期になると自然と帰ってくる、というのも岸和田あるあるです。毎年2日間で50万人以上の見物客が訪れる、日本一迫力があり、パワフルな祭りですので、皆様もぜひ一度遊びに来て下さい。

3. 小川 宏明  
~「元気が出るTV」~

秋が近づいてきましたね。今年も残すところあと3ヶ月となりました。早いものです。さて、全く話は変わりますが海外のTVドラマが好きです。最近だとプリズンブレイク(古い...)はハマりましたね。あのドキドキ感、次を観たくて夜中にレンタルビデオにかけこみ、気づいたら休日が終わっていたということもありました。そんな海外ドラマ好きな私ですが、小学校の頃からいまだに好きなTV、それが「アルフ」です。メルマック星から来た宇宙人アルフがひょんなことからタナー家と一緒に暮らし出すという物語。アルフのやんちゃぶりや無鉄砲な暴れぶりが最高です。知っている方も多いと思います。NHKで所ジョージが声をやっていたあれです。あの人形の中の人は子供なのかそれとも小さな大人なのか謎ですが、



それともう一つ、「フルハウス」です。妻を事故で亡くした男が、男友達に助けられながら子育てをしていく物語で、タナー家(偶然ですが)でのドタバタを描いたドラマ。当時赤ちゃんだったミシェル役の双子アシュレーとメアリー=ケートオルセン姉妹は今ではハリウッドセレブ。こちらも知っている方も多いと思います。そんな2作の海外TVは面白さの中に家族愛あり、感動ありの良いドラマです。今も昔も元気をもらっています。

4. 山本 大地  
~「元気が出る...レクリエーション!」~

いつもありがとうございます。先日ITチームで一体化を目的としたレクリエーションを行ってきました。

場所は、昼:高槻森林観光センター。夜は京都に移動。昼間は台風がきているとのことで予定していた屋外バーベキューではなく、急遽場所を変更して屋内でひっそりと行いました。決断は大正解。到着するころにはザー降り。雨にも濡れることなく肉やら獲れたた野菜を堪能できて、ちょこっとお酒も入り、皆大満足。(もちろんドライバーはお酒に一口もつけていません)

その後京都に向かい、「ホテル杉長」にチェックイン後、とりあえず体を動かそう!ということでボーリングへ行き、どんぐりの背比べをした後、京都のラーメン屋「ラーメン荘 夢を語れ」でたんまりと食し、お約束の部屋飲みへと夜は更けていきました。目的であった一体化は達成できたと思いますし、普段と異なる環境での触れ合いにより、個々人の考え方もより理解することができたと思います。

皆様も社内、グループやチーム単位でやられてみてはいかがでしょうか?

高槻森林観光センター <http://www.o-forest.org/center.html>

ホテル杉長 <http://www.hotel-kyoto.jp/>

ラーメン荘 夢を語れ <http://yumewokatate.pod2.biz/>

5. 松尾 沙代子  
~「元気が出る季節!」~

少しずつ寒くなって参りましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか?

だんだんと冬に近づいてきました。澄んでいく空気がとても気持ちが良いですね。そしてこれから冬が来ると思うとワクワクします!

私は12月30日の生まれで、クリスマス、年末年始のイベント真只中に誕生しました。しかし、冬生まれと言いつつ、九州・福岡出身なので、高校生まで冬の代名詞「雪」にはそれほど縁がありませんでした。

高校ではじめて修学旅行で北海道にスキーに行き、パウダースノウに感動しました!大学に入ってから冬が来るたびスノボをしに雪山に行ったものです。しかしかっこよくすべっているわけではなく、本当に雪と戯れて楽しんでいました。

ここで「雪」に関することわざをひとつ...

雪中松柏:松や柏は寒さの厳しい雪の中でも緑の葉の色を変えないことから時代の流れに変化があってもその志や節操・主義を堅く守ることを言う



私も冬生まれの松尾なので、厳しいなかでも頑張っていきます!